



東中だより

第3号

～チャレンジ目標～

【あいさつ・そうじ・自走】

宇部市立東岐波中学校

令和8年6月26日発行



CSシンボルマーク・きわぞう

生徒の力でつくる学校生活 ～ 主体的に考え、語り合う生徒総会 ～

5月29日（金）、現在の学校生活にある課題の解決を図るとともに、民主主義の基本的な実践を学ぶことを目的として、生徒総会を実施しました。運動会後の限られた時間の中で準備が大変だったにもかかわらず「対面での総会をぜひ行いたい」という生徒会役員の強い思いを受け、今年度も対面形式で実施することができました。今年度の議題は以下の3つでした。

- ・生徒一人ひとりがよい挨拶をするためには
- ・地域に恩返しをするためには
- ・「話の聞き方」と「リアクション」の改善について



学級での事前の話し合いから意欲的な意見交換が行われ、本番当日も最初は緊張から発言が少なかったものの、3年生の積極的な発言をきっかけに、徐々に全校で活発な議論が交わされました。

学校生活の改善だけでなく、これまでお世話になってきた地域への貢献にも目を向けていることから、コミュニティ・スクールとしての取組が生徒たちに確実に根づいてきていることを感じます。地域の担い手として成長している姿が見られ、大変うれしく思います。

体力づくりは学びの土台！

6月4日（木）に「東中新体力テスト」を実施しました。今年も、運動場では50m走とハンドボール投げ、体育館では握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳びの計7種目を測定しました。



体力は活動の源であり、健康の維持はもちろん、意欲や気力の充実にも深く関わる、人間の発達・成長を支える基本的な要素です。「人生100年時代」という言葉が話題になるように、生徒たちがこれからの人生を健やかに歩いていくためにも、体力づくりは重要な鍵となります。

本校では、体育の授業で子どもたちの課題である柔軟性の向上を図るため、運動会でも披露したラジオ体操に取り組んでいます。今回の「新体力テスト」の結果を分析し、体育の授業や部活動などを通して、生徒の体力向上に一層努めてまいります。

3年生 最後の大会に全力で挑む

6月6日（土）から二週にわたり開催された県選手権予選大会で、東岐波中学校の生徒たちが熱戦を繰り広げました。3年生にとっては最後の大会となり、どの運動部もこれまで培ってきた**精神力・技術力・体力・チーム力**のすべてを発揮する姿が見られました。

予選を勝ち抜いた部（チーム）や選手は、夏休みに開催される県大会へと進みます。宇部市の代表として、これまでの努力を自信に変え、堂々と戦い抜いてほしいと思います。

部 活 動	結 果
女子ソフトテニス	3 位
女子バレーボール	3 位
男子ソフトテニス（日の山）	優 勝
個人 ○○・○○ペア	3 位
サッカー（宇部 SC）	準 優 勝
軟式野球（岐波クラブ）	3 位
男女卓球（東岐波ジュニア）	団体 5 位
男子個人 ○○ ○○	8 位



情報モラル教室を実施しました



6月9日（火）の6校時に、全校生徒を対象とした「情報モラル教室」を実施しました。今年度は、KDDI による「スマホ・ケータイ安全教室（中級コース）」の講座動画を各教室で視聴し、インターネット利用に潜む危険性や、正しい使い方について学びました。

今回の学習では、「ネットへの軽率な投稿が拡散し、思わぬトラブルにつながること」や「アルゴリズムによって偏った情報に誘導される危険性」、「ネット上で知り合った相手を安易に

信用することのリスク」といった、実際に起こり得る事例をもとに、スマートフォンや SNS を安全に使うための心構えを確認しました。情報社会を生きる子どもたちが、被害者にも加害者にもならないためには、日頃からの意識づけが欠かせません。今回の学習をきっかけに、家庭でもスマホの使い方について話し合う機会をもっていただければ幸いです。

